

令和5年度当初予算(案)の概要



大洗町

令和5年度予算の特徴

令和5年度予算につきましては、新型コロナウイルス感染症の長期化や原油・原材料価格の高騰により、厳しい財政状況にある中、「第6次大洗町総合計画」に掲げる将来都市像「幸せ無限大、不幸ゼロのまち」の実現に向けて、町民の命と生活を守り、安心・安全を確保するとともに、活力ある地域社会を将来にわたって持続させる取り組みを進めるため、必要な施策に限られた財源を効率的に配分し、予算を編成しました。

当初予算額：8,584,000千円

各会計別予算総括

単位：千円，%

会 計 別		令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比 較			
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	伸 率		
一 般 会 計		8,584,000	59.9	8,735,000	62.0	△151,000	△1.7		
特 別 会 計	国民健康保険	1,903,630	13.3	1,744,444	12.4	159,186	9.1		
	後期高齢者医療	241,270	1.7	232,262	1.7	9,008	3.9		
	介護保険	1,771,961	12.4	1,781,231	12.6	△9,270	△0.5		
	公共下水道事業			592,378	4.2	△592,378			
	地方卸売市場事業	7,741	0.0	6,941	0.0	800	11.5		
	町営公園墓地事業	26,452	0.2	22,930	0.2	3,522	15.4		
	公平委員会	8,220	0.1	8,489	0.1	△269	△3.2		
	水道事業	収益的	収入	674,671	-	539,247	-	135,424	25.1
			支出	648,546	4.5	602,709	4.3	45,837	7.6
		資本的	収入	190,198	-	186,417	-	3,781	2.0
			支出	293,082	2.0	357,202	2.5	△64,120	△18.0
	下水道事業	収益的	収入	702,055	-			702,055	
			支出	468,296	3.3			468,296	
		資本的	収入	136,437	-			136,437	
支出			370,196	2.6			370,196		
計	小 計	5,739,394	40.1	5,348,586	38.0	390,808	7.3		
合 計		14,323,394	100.0	14,083,586	100.0	239,808	1.7		

一般会計歳入の概要

単位：千円，%

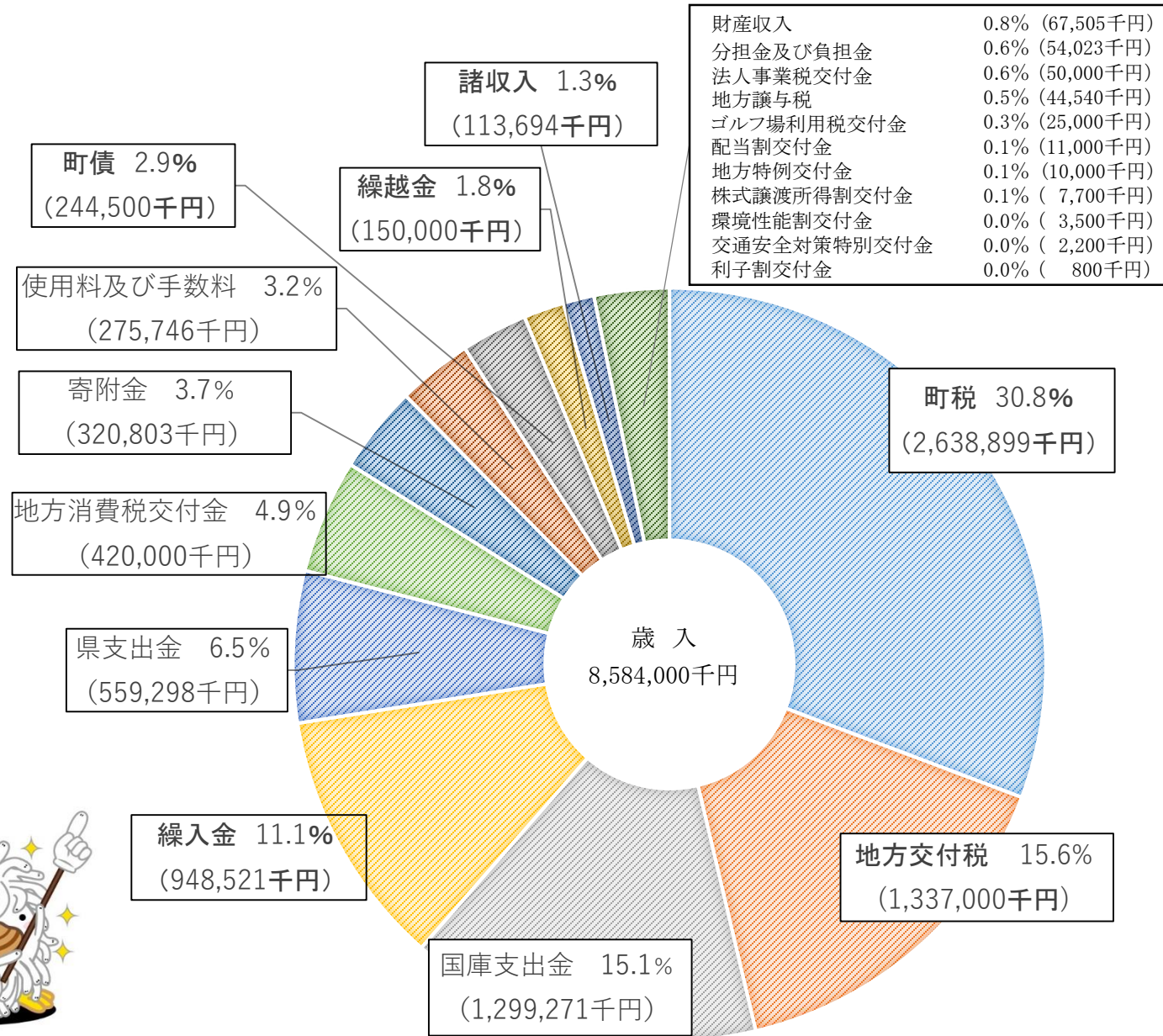
款 別		令和5年度		令和4年度		比 較	
		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1	町 税	2,638,899	30.8	2,612,873	29.9	26,026	1.0
2	地 方 譲 与 税	44,540	0.5	44,216	0.5	324	0.7
3	利 子 割 交 付 金	800	0.0	1,000	0.0	△ 200	△20.0
4	配 当 割 交 付 金	11,000	0.1	6,600	0.1	4,400	66.7
5	株式等譲渡所得割交付金	7,700	0.1	10,700	0.1	△3,000	△28.0
6	法人事業税交付金	50,000	0.6	30,000	0.4	20,000	66.7
7	地方消費税交付金	420,000	4.9	381,200	4.4	38,800	10.2
8	ゴルフ場利用税交付金	25,000	0.3	25,000	0.3	0	0.0
9	環境性能割交付金	3,500	0.0	3,500	0.0	0	0.0
10	地方特例交付金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
11	地 方 交 付 税	1,337,000	15.6	1,212,000	13.9	125,000	10.3
12	交通安全対策特別交付金	2,200	0.0	2,200	0.0	0	0.0
13	分担金及び負担金	54,023	0.6	63,313	0.7	△9,290	△14.7
14	使用料及び手数料	275,746	3.2	253,165	2.9	22,581	8.9
15	国 庫 支 出 金	1,299,271	15.1	1,439,492	16.5	△140,221	△9.7
16	県 支 出 金	559,298	6.5	597,365	6.8	△38,067	△6.4
17	財 産 収 入	67,505	0.8	74,510	0.9	△ 7,005	△9.4
18	寄 附 金	320,803	3.7	320,803	3.7	0	0.0
19	繰 入 金	948,521	11.1	692,595	7.9	255,926	37.0
20	繰 越 金	150,000	1.8	150,000	1.7	0	0.0
21	諸 収 入	113,694	1.3	88,468	1.0	25,226	28.5
22	町 債	244,500	2.9	716,000	8.2	△471,500	△65.9
歳 入 合 計		8,584,000	100.0	8,735,000	100.0	△151,000	△1.7

一般会計歳入の概要

○町税は、固定資産税やたばこ税の微増により、前年度と比べて26,026千円、1.0%の増を見込みました。

○地方交付税及び、関連する臨時財政対策債につきましては、交付実績額と町税等の増による影響などを考慮し、55,000千円、3.8%の減となりました。

○財源不足を補うために、財政調整基金や減債基金、大好きです大洗基金（ふるさと納税）等を943,471千円活用することで対応しました。



©oarai town

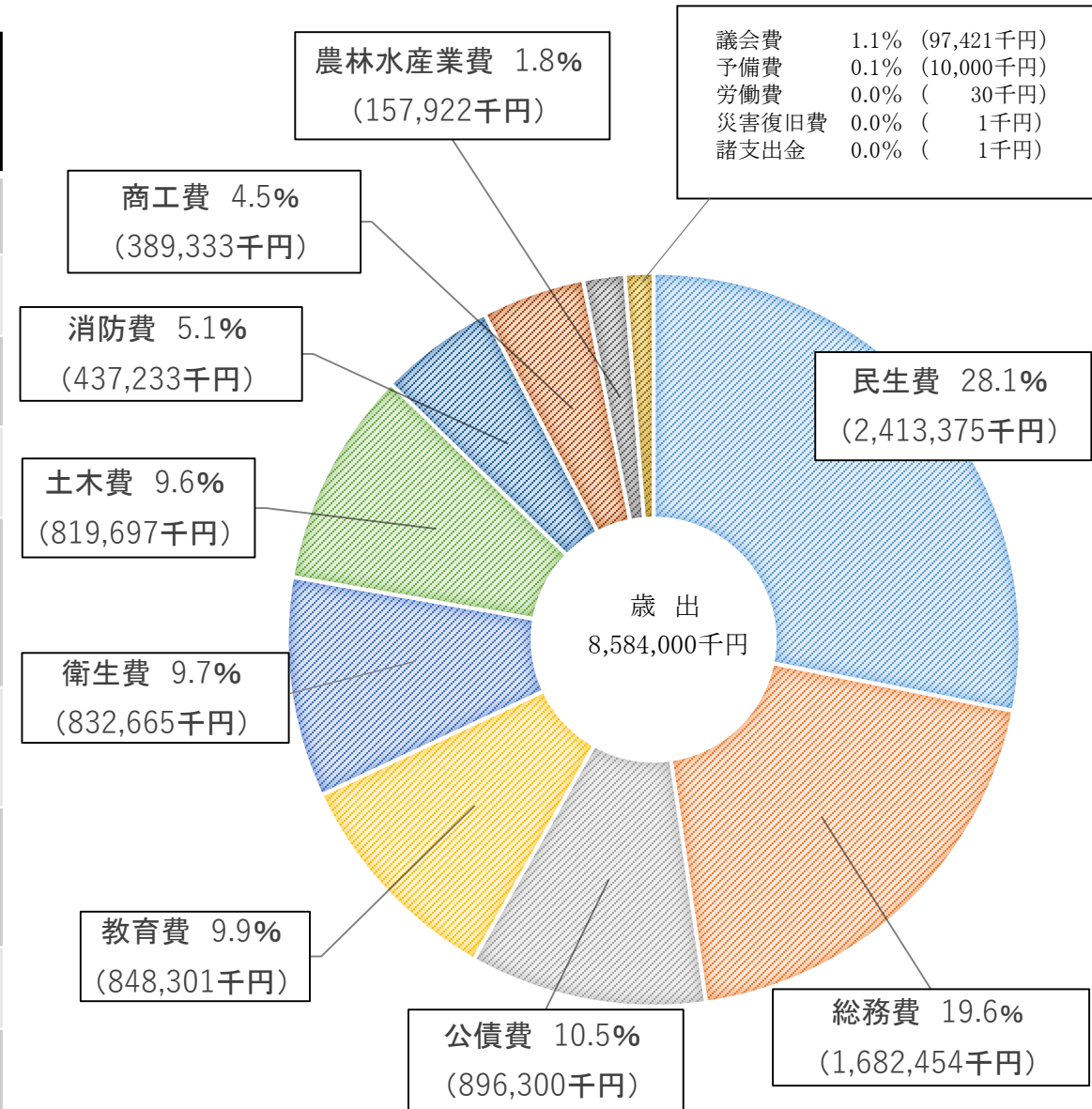
一般会計歳出の概要

単位：千円，%

款 別		令和5年度		令和4年度		比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1	議会費	97,421	1.1	92,716	1.1	4,705	5.1
2	総務費	1,682,454	19.6	2,098,891	24.0	△416,437	△19.8
3	民生費	2,413,375	28.1	2,407,232	27.6	6,143	0.3
4	衛生費	832,665	9.7	738,134	8.4	94,531	12.8
5	労働費	30	0.0	31	0.0	△1	△3.2
6	農林水産業費	157,189	1.8	157,922	1.8	△733	△0.5
7	商工費	389,333	4.5	426,934	4.9	△37,601	△8.8
8	土木費	819,697	9.6	805,500	9.2	14,197	1.8
9	消防費	437,233	5.1	389,214	4.5	48,019	12.3
10	教育費	848,301	9.9	782,300	8.9	66,001	8.4
11	災害復旧費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12	公債費	896,300	10.5	826,124	9.5	70,176	8.5
13	諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14	予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計		8,584,000	100.0	8,735,000	100.0	△151,000	△1.7

一般会計歳出の概要

款	主な事業の増減
総務費	町民会館大規模改修事業 (△357,082千円)
民生費	障害児給付費 (+13,483千円)
衛生費	大洗、鉾田、水戸環境組合負担金 (+74,581千円)
商工費	地元で泊まろう宿泊モニター事業 (△32,000千円)
土木費	町道整備事業 (+43,500千円) 防災集団移転促進事業 (+40,575千円) 大規模建築物等耐震化支援事業 (△138,952千円)
消防費	新消防庁舎整備事業(+34,892千円) 消防水利施設整備事業 (+11,068千円)
教育費	外国語指導助手配置事業(+35,863千円) 中学校施設照明設備改修事業 (△50,850千円)
公債費	R2防災行政無線デジタル同報系整備事業 (+58,448千円)
その他	議場内音響映像設備改修事業 (+4,520千円)



大洗町におけるSDG s の推進

大洗町総合計画では、持続可能な開発目標（SDG s）との関連性を図りながら当初予算において政策や施策に取り組んでいきます。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



政策 1 住民の命と生活を守るまちづくり

《総合的な防災減災対策の推進》～災害があっても早期回復できる持続可能なまちづくり～



⑩ 新消防庁舎整備事業 40,150千円

- ・町の災害対策の中核を担う消防本部機能を津波浸水区域外への移転に向け、基本設計の策定や用地測量を実施します。

⑪ 消防水利施設整備事業 33,616千円

- ・消防水利の充実を図るため、耐震性貯水槽を計画的に整備していきます。令和5年度は大貫地区の2箇所。



⑫ Jアラート受信表示機器更新事業 1,100千円

- ・弾道ミサイル情報、緊急地震速報、津波警報など、時間的余裕のない事態に情報を国から住民まで瞬時に伝達する全国瞬時警報システム（Jアラート）機器等を更新します。

政策1 住民の命と生活を守るまちづくり

《安全に暮らせる都市基盤の推進》～事前防災・減災対策の推進による着実な都市基盤づくりの実現～



継 町道整備事業 371,500千円

- 安全で安心して利用できる交通環境を実現するため、町道の整備を行います。（前年度繰越事業含む）

	施行箇所	工事名	工事規模
①	磯浜町地内（関根祝町線）	道路改良工事	L=100m
②	磯浜町地内（吉沼磯浜線）	道路改良工事	L=100m
③	桜道地内（町道6-07号線）	舗装修繕工事	L=300m
④	大貫町地内（町道8-2105号線）	道路改良工事	L=160m
⑤	磯浜町地内（東光台陸橋）	橋梁修繕工事	1橋



新 大洗港建設事業負担金 32,000千円

- 令和5年度～7年度にかけて沖防波堤の津波対策強化事業を行うための令和5年度負担金。

政策 1 住民の命と生活を守るまちづくり

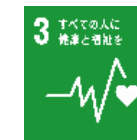
《安心して暮らせるまちづくりの推進》 ～犯罪や交通事故が起こりにくい安全なまちづくり～



⑧ 街頭防犯カメラ設置促進事業 2,915千円

- ・地域防犯体制強化のため、防犯カメラ2基を設置します。

《健康・医療の充実》 ～誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくり～



⑧ 国民健康保険ヘルスアップ事業（国保特会）9,011千円

- ・被保険者の健康の保持や病気を未然に防ぐことを目的に、被保険者の医療情報や健診情報等のデータを活用し、保健事業を効果的に実施します。



⑨ 介護人材研修費等助成事業 320千円

- ・介護保険制度において重要な役割を担う介護支援専門員等資格の取得（更新）および受講に係る研修費等を助成することにより、介護支援専門員等の育成確保・定着を図り、町の相談窓口体制の充実と介護保険サービスの安定供給を維持します。

政策2 一人ひとりを大切にするみんなが住みよいまちづくり

《自然と共生する循環型社会の形成》

～豊かな環境をみんなで未来に繋ぐ持続可能なまちづくり～



⑧ 大洗、銚田、水戸環境組合負担金 324,693千円

・町内で排出されたごみを安定的に処理します。

⑧ 銚田・大洗広域事務組合負担金 85,205千円

・銚田市と協力して新たなごみ処理場を建設していきます。

⑧ 町内施設LED化推進事業 51,359千円

・第一中学校や中央公民館(トヨペット スマイルホール 大洗)の照明をLED照明に更新することにより、快適な環境を提供するとともに電気料金の削減と脱炭素化を図ります。(前年度繰越事業含む)

⑨ 町営公園墓地トイレ建設事業(墓地特会) 8,360千円

・墓地利用者に良好な環境を整えるため、墓地内にトイレを設置します。



政策2 一人ひとりを大切にするみんなが住みよいまちづくり

《誰もが暮らしやすいまちづくり》

～住みたいまち・住み続けたいまち・戻ってきたいまち～



⑧ 防災子ども安全まちづくり事業 38,496千円

- ・通学時の子どもの安全性と防災性を総合的に向上させるため、避難路及び通学路の安全対策を実施します。



《情報共有化の推進》

～住民と行政の情報共有化が図られ意見や提案が自由に言えるまちづくり～



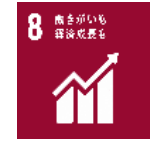
⑨ LEDサイネージ運用事業 21,953千円

- ・令和4年度に大洗駅前交差点に設置したサイネージの運用に加え、もう1基新設することにより、さらなる情報発信・広報PRの強化を図るとともに、広告料収入の確保に努めます。



政策3 観光を中心とした共創による儲かる地場産業のまちづくり

《観光の振興》 ～地域資源を最大限に活かした持続可能な共創による観光地づくり～



⑧ 年間イベント事業 45,000千円

- ・大洗のまつり実行委員会への補助事業。

特に令和5年9月30日(土)開催予定の花火大会については、規模を拡大し、より集客を確保できるよう催しを検討します。

⑨ 大洗駅前観光情報交流センター事業 35,660千円

- ・駅前観光情報交流センター「うみまちテラス」を拠点とし、新たな賑わい創出を目的に、大洗観光おもてなし推進協議会の実施事業支援を行います。



⑩ 地域おこし協力隊事業 9,400千円

- ・行政や町内以外からの視点で企画・立案・実行できる地域おこし協力隊により、大洗町における新たな観光コンテンツ開発及び既存イベントの拡充を図ります。

〈継続して取り組む地域おこし協力隊事業〉 22,794千円

○統一的・戦略的な情報発信に向けた活動 4,692千円

○夕日の郷松川での活動 8,710千円

○地域活性化・産業活性化・移住定住に向けた活動

9,392千円

政策3 観光を中心とした共創による儲かる地場産業のまちづくり

《観光を中心としたまちづくりの推進》

～適切な社会基盤の整備等による魅力ある観光地にふさわしいまちづくり～



⑧ ウォーターフロントのまちづくり推進事業 3,348千円

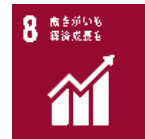
- ・ 定着化した国内クルーズ客船の歓迎施策に加え、
大洗港「初」となる外国クルーズ客船の入港歓迎施策を展開します。



⑨ 駅前整備事業 54,345千円

- ・ 大洗駅前広場を本町の玄関口としてふさわしい街並みの整備を行うため、駅周辺の交流機能強化や景観の整備に着手します。

《水産業の振興》 ～魅力ある水産資源を活用した儲かる水産業の実現～



⑩ 漁業振興補助金 15,220千円

- ・ 大洗町漁業協同組合が実施する種苗・稚貝移植放流事業や漁船設備補助事業等への補助を行い、基幹産業である水産業の振興、漁家経営の負担軽減を図ります。

政策4 大洗の未来を担う人財を育てるまちづくり

《知・徳・体が調和した特色ある教育の推進》

～社会を生き抜く力を持ち心身ともに元気いっぱいすこやかな子どもたちの育成～



⑧ 外国語指導助手配置事業 55,500千円

- ・小中学校に4名配置してきた外国語指導助手（ALT）を、8名に増員し、英語教育のより一層の充実を目指します。



⑧ 英語教育推進事業 10,554千円

- ・1人1台端末を活用し、フィリピンの語学学校で実績を積んだ英語講師とマンツーマンで会話するオンライン英会話事業を小5～中3に拡充します。また、中学生を対象としていた英語検定料補助を小5～小6に拡充します。



⑨ 言語聴覚士巡回相談事業 553千円

- ・言語聴覚士を学校や教育センター等に定期的に派遣し、言語障害の問題を抱える児童に対して、言葉やコミュニケーション、発音のトレーニングを実施するとともに、保護者や教職員に対する相談業務を実施します。

政策4 大洗の未来を担う人財を育てるまちづくり

《学校・家庭・地域の連携と協働による安心して学べる環境の整備》

～学校施設の整備及び保護者や地域との連携・協働による児童生徒にとって安心・安全な教育環境の充実～



継 コミュニティースクール推進事業 274千円

- ・地域住民と連携して、学校運営協議会の更なる充実を図り、未来を担う子どもたちの豊かな心の育成に努めます。

《生涯学習活動の推進》

～社会教育活動の推進とスポーツ推進事業の充実、芸術文化の振興～



新 移動式バスケットゴール設置事業 10,918千円

- ・使用不可となっている大洗町総合運動公園(トヨペット エンジョイパーク 大洗) 体育館のバスケットゴール1基を更新します。



《歴史資源の保存と活用》

～郷土に存在する歴史資源を調査・保存し未来に継承、郷土教育や観光資源として活用する意義を住民で共有～



新 磯浜古墳群公有化事業 26,830千円

- ・磯浜古墳群の今後の保存・活用のために史跡指定地の一部を取得します。

政策5 持続可能な行財政運営によるまちづくり

《行財政運営の適正化》 ～長期的視点にたった計画的・効果的で持続可能な行財政運営～



⑧ 継 ふるさと納税事業 323,039千円

- ・ 地場産品の流通促進を行う地域経済活性化と町の財源確保として、ふるさと納税事業の更なる拡充を図り、産地PRや事業者の売上増を目指します。



アクアワールド・大洗での貸切プランや、ブロックチェーン技術を駆使したNFTを大洗町オリジナル品として提供、さらに着地型返礼品となるさとふるPayPay商品券の導入など多種多様の返礼品の拡充を行います。



⑨ 新 介護認定審査会タブレット導入事業（介護特会）534千円

- ・ 介護認定審査会において、ペーパーレス化を図るためのタブレットを導入します。

政策5 持続可能な行財政運営によるまちづくり

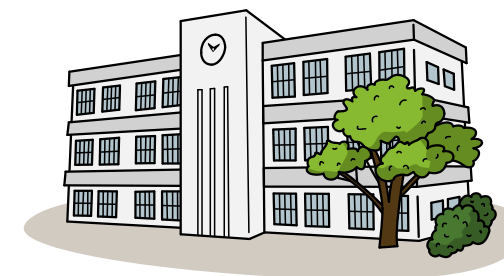
《行財政運営の適正化》 ～長期的視点にたった計画的・効果的で持続可能な行財政運営～



町有施設改修・修繕事業 176,919千円

・古くなった町有施設について、公共施設総合管理計画等に基づく計画的な改修・修繕を行います。

主な事業	新規・継続
○ 公園施設長寿命化改修事業	新規
○ 議場内音響映像設備改修事業	新規
○ 和銅地区汚水処理場修繕事業	新規
○ 小松原地区汚水処理場修繕事業	継続
○ 町営住宅改修事業	継続
○ 大洗わくわく科学館広場大型遊具修繕事業	継続
○ 火葬炉修繕事業	継続
○ 斎場施設改修事業	継続
○ 南中学校空調設備改修事業（前年度繰越事業）	継続
○ 幕末と明治の博物館修繕事業	継続



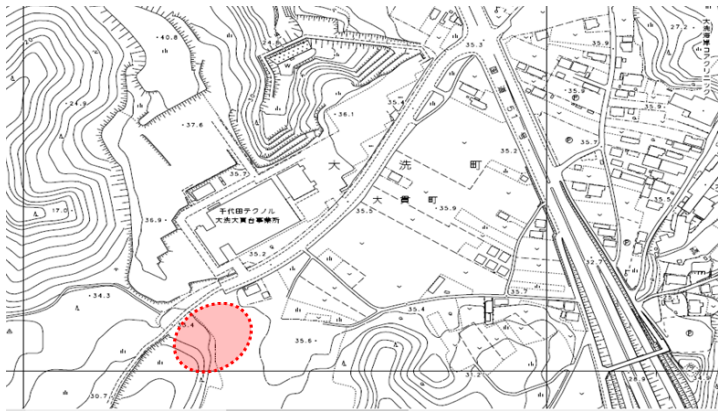
新消防庁舎整備事業【継続】

【R5当初予算額 40,150千円】

担当課：消防本部

消防本部機能の強化を目的とした消防本部庁舎の移転改築に係る基本設計の策定や用地測量を実施します。

【概要】

<p>事業概要</p>	<ul style="list-style-type: none">○消防本部機能を災害区域外に移転するための基本設計や用地測量を行います。○建設用地：大貫台 
<p>事業効果</p>	<ul style="list-style-type: none">○消防本部庁舎を移転・拡張し、新たな特殊車両や資機材の導入、実践的な訓練施設を整備することで、総合的な消防力の強化を図り、多様化する災害に迅速・確実な対応をすることができます。○消防本部が災害区域外に移転することで、あらゆる災害発生時においても、迅速な対応を維持することができます。


消防水利施設整備事業【継続】

【R5当初予算額 33,616千円】

担当課：消防本部

町内2箇所に耐震性貯水槽(40t)を設置し、消防水利の充実を図ります。

【概要】

<p>事業概要</p>	<p>○町内全域における既存防火水槽配置状況と住宅が密集している区域を中心に、防火水槽(40t)を設置する必要性を検討し、災害等で発生する断水による消火栓使用不能時における消防水利の確保・充実を図ります。</p> <p>○設置予定地 大貫町町道8-2055号線 大貫町889-2町道8-2070号線敷地</p> 
<p>既設置</p>	<p>○令和4年度 東光台児童公園 第4分団詰所敷地内</p>

国民健康保険ヘルスアップ事業 【継続】

【R5当初予算額 9,011千円】

担当課：住民課

被保険者の健康の保持や病気を未然に防ぐことを目的に、被保険者の医療情報や健診情報等のデータを活用し、保健事業を効果的に実施します。

【概要】

対 象	特定健診対象者(40歳～74歳)
実施内容	<ul style="list-style-type: none">○特定健診受診勧奨事業 特定健診の未受診者に対し、通知及び電話での受診勧奨を行い、受診率の向上に努める○特定健診受診者フォローアップ事業 健診結果説明会を実施し、結果説明とともに継続受診勧奨を含めた丁寧な情報提供を行う○生活習慣病重症化予防事業 生活習慣病(糖尿病・高血圧症・脂質異常症)ハイリスク者に対して、医療機関の受診を促進する通知を送付し、健康増進につなげる○重複服薬適正化事業 薬剤の重複処方が発生している者に対し、医療機関や薬剤師等への相談を促す通知を送付し、薬剤の不必要な重複を解消あるいは削減し、対象者の健康増進につなげる



介護人材研修費等助成事業【新規】

【R5当初予算額 320千円】

担当課：福祉課

計画的な介護人材育成・定着を図るため、研修受講費等の一部を助成します。

【概要】

対象者	町内の介護保険サービス事業者
助成要件	町内介護保険サービス事業所に6ヶ月以上勤務している従事者が受講する研修
助成内容	①介護支援専門員および主任介護支援専門員資格の取得や更新に係る研修受講費等を助成する。 ②認知症介護実践者研修、認知症対応型サービス事業管理者研修の受講等に係る費用を助成する。
助成額	研修受講費用等の2分の1を助成(上限あり)
実施期間	令和5年度～令和9年度

LEDサイネージ運用事業【拡充】

【R5当初予算額 21,953千円】

担当課：秘書広報課

令和4年度に大洗駅前交差点に設置したサイネージの運用に加え、もう1基新設することにより、さらなる情報発信・広報PRの強化を図ります。

【概要】

背景	<p>○町内会の加入者数が減少していく中、町民に対して町から積極的に発信する「プッシュ型」の情報発信媒体が必要である。</p> <p>○令和4年度に設置したLEDサイネージについては、行政情報や観光情報の発信はもちろんのこと、広告掲載企業の増加による広告料収入の確保など、一定の効果をあげている。</p>
事業効果	<p>○町民の情報入手機会の創出</p> <p>○町政情報発信・広報PRの強化</p> <p>○広告掲載企業の認知度・信頼度が向上し、町内が活性化される</p>



年間イベント事業【継続】

【R5当初予算額 45,000千円】

担当課：商工観光課

大洗のまつり実行委員会による様々なイベントを予定しています。イベントを実施するにあたり大洗観光協会、大洗町商工会等と相互協力し、観光立町を推進する当町のイメージアップと活性化に繋げていきます。

イベント名	開催日（予定）	主管	備考
ビーチバレーin大洗	令和5年7月29日(土)～30日(日)	茨城県バレーボール協会	歴史あるビーチバレーボール大会
全日本ビーチレスリング選手権大会	令和5年8月11日(金)	大洗のまつり実行委員会	様々な階級に分かれて繰り広げられるビーチレスリング大会
エアショーin大洗	未定	(一社)大洗観光協会	エアレースパイロット・室屋義秀氏によるアクロバット飛行
大洗八朔祭	令和5年8月27日(日)	大洗町商工会	山車巡業等様々なイベントが行われる地元の歴史あるお祭
茨城サーフィンクラシック	令和5年8月31日(木)～9月3日(日)	日本プロサーフィン連盟 茨城サーフィンユニオン	トッププロのサーファーによるサーフィン大会
Beach Culture Festival	未定	NPO法人大洗海の大学	海にちなんだ様々な事業を複合的に実施
大洗海上花火大会 supported by ふるタメ	令和5年9月30日(土)	大洗のまつり実行委員会	花火打上発数約12,000発（今年度の倍）およびライブの同時開催
大洗の菊まつり	令和5年10月21日(土)～11月23日(木・祝)	大洗の菊まつり実行委員会	大洗の菊愛好家が丹精込めて育てた菊花の展示
商工感謝祭&大洗あんこう祭	令和5年11月18日(土)～19日(日)	大洗町商工会 大洗のまつり実行委員会	冬の味覚あんこうを堪能するイベント。例年多くの来場者で賑わう
大洗春まつり 海楽フェスタ	令和6年3月10日(日)	大洗町商工会	地元のお店が一同に集まるほかステージイベントなども開催




地域おこし協力隊配置事業【新規】

【R5当初予算額 9,400千円】

担当課：商工観光課

地域おこし協力隊制度を活用し、地域外の人材を積極的に誘致することで、町の既存イベントの拡充及び新規イベントの創出に係る取組みを強化します。
また、町外の旅行者視点での地域商品を掘り起こし、大洗ブランド認証品の更なる拡充を図ります。

【概要】

委嘱人数	2名(委託型)
制度・取組の概要	<p>○制度 都市地域から地方へ住民票を移動し、生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊」として委嘱。一定期間(最長3年間)地域に居住し、地域協力活動を行いながら、地域への定住・定着を図る。</p> <p>○取組</p> <ul style="list-style-type: none">・海を活用した新規イベントの企画・立案、現存イベントの拡充・イベント等に関する情報発信(SNSやHPでの掲載内容の調整等)・広報用素材収集・地域商品の掘り起こしとブランド認証に向けた手続き支援・大洗ブランドにおけるマーケティング調査とブラッシュアップ <div data-bbox="715 1118 962 1365"></div> <div data-bbox="1013 1129 1403 1365"></div> <div data-bbox="1456 1129 1813 1365"></div>

ウォーターフロントのまちづくり推進事業【拡充】

【R5当初予算額 3,348千円】

担当課：まちづくり推進課

ひたちなか大洗リゾート構想の中核の一つである大洗港区の魅力向上を図るための予算を拡充。定着化した国内クルーズ客船の歓迎施策に加え、大洗港「初」となる外国クルーズ客船の入港歓迎施策を展開します。

【概要】

<p>国内クルーズ客船歓迎施策</p>	<p>○大洗港には年間5～6回「にっぽん丸」等の国内クルーズ客船が寄港。 ○大洗高校マーチングバンド部による演奏披露や、町民等によるお見送りを実施し、大洗港への寄港が乗客の心に残るよう取り組んでいます。</p>   
<p>外国クルーズ客船歓迎施策</p>	<p>○入出港セレモニーでは、<u>町内の子ども達から英語による案内や、大洗高校マーチングバンド部の演奏披露を想定。</u> ○町内で活動する団体による<u>日本文化体験ブース</u>や町内周遊バスで<u>大洗磯前神社等のスポットをガイド付きで巡るツアー</u>等を想定。 ○町のブランド認証品等の物販の他、町内商店等による飲食ブースを、キャッシュレス対応のうえ展開することを想定。</p>

外国語指導助手配置事業【拡充】

【R5当初予算額 55,500千円】

担当課：学校教育課

小中学校に4名配置してきた外国語指導助手(ALT)を、8名に増員し、英語教育のより一層の充実を目指します。

【概要】

＜小中学校に配置しているALTを4名→8名に増員＞

- 児童生徒が英語や外国文化に触れる機会が増える
- さらなる充実した授業展開が可能に

児童生徒が英語や外国の文化に親しむことや
英語によるコミュニケーション能力の向上を目指します。



英語教育推進事業【拡充】

【R5当初予算額 10,554千円】

担当課：学校教育課

英語教育に関わる事業を拡充し、児童生徒の英語力向上に寄与することを
目指します。

○オンライン英会話事業

1人1台端末を活用し、フィリピンの語学学校で実績を積んだ英語講師とマンツーマンでオンライン英会話レッスンを行う。令和4年度はモデル事業として小学6年生・中学1年生を対象として実施したが、令和5年度は小学5・6年生、中学1～3年生に拡充する。

対象：小学5・6年生、中学1～3年生

○英語検定料補助金

公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定の受験者に検定料を補助する。令和4年度までは対象を中学生に限定していたが、令和5年度は小学5・6年生まで対象を拡充する。

対象：小学5・6年生、中学生
回数：1人につき1年度に1回

